

事業箇所総合評価シート

【担当課：道路建設課】

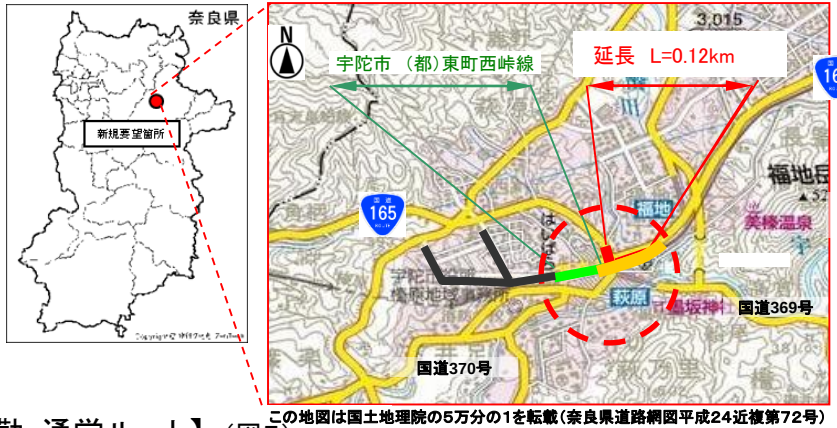
事業名	防災・安全交付金事業（道路改良）	路線名等	国道165号
箇所名	宇陀市榛原萩原		

事業の概要	目的	宇陀市による（都）東町西峠線の整備に併せて、「渋滞が著しい箇所」である萩原交差点を改良することにより、近鉄榛原駅への円滑なアクセスを確保と渋滞の緩和を図る。				
	事業内容	事業延長 L=0. 12km 計画諸元：2車線 幅員W=13. 75m 事業内容：交差点改良（右折レーン設置）、歩道の設置				
	着手年度	平成26年度	完成予定年度	平成29年度	全体事業費	650百万円

定性的評価	事業の必要性	【必要性】 ①「通学路における緊急合同点検」(H24)における「対策必要箇所」であり、12時間で5, 400台と交通量が多く(H21.9.2調査)、過去3年間で交通事故が10件発生しており、通学路の安全確保のため、整備が必要。 ②「奈良県みんなでつくる渋滞解消プラン(H22.2)」における「渋滞が著しい箇所」であり、渋滞を緩和するため、整備が必要。 ③近鉄榛原駅北口広場への円滑なアクセスを確保するため、整備が必要。 【緊急性】 ①（都）東町西峠線（宇陀市施工）の供用（H26供用予定）に併せて、早急な整備が必要。
	上位計画等	・「奈良県みんなでつくる渋滞解消プラン(H22.2)」 ・「榛原地区 都市再生整備計画(H24.3)」
	事業の有効性 （事業により予想される効果及び影響）	①交差点での安全で円滑な通行の確保 ②公共交通（バス）の円滑な通行と駅周辺の安全性向上
	コスト縮減への取組み	・コンクリート構造物のプレキャスト化 ▲3百万円
	地元情勢等	・地元自治会及び宇陀市長が早期整備を要望（H25.5）
	他計画他事業との関連	・宇陀市による（都）東町西峠線の整備（H26供用予定）

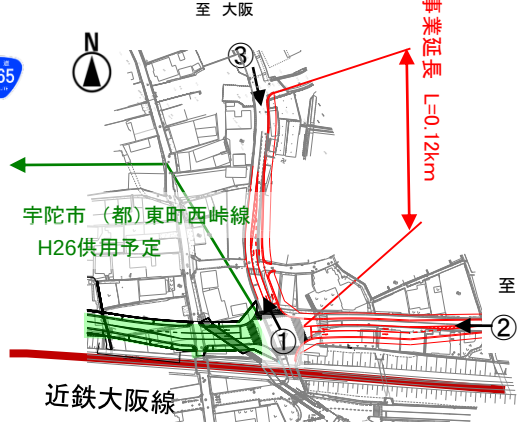
評価結果	左 の 理 由
採 択	渋滞の著しい交差点の交通の円滑化及び駅周辺の安全生向上の観点から重要な事業であるため、採択とする。

【位置図】（図1）

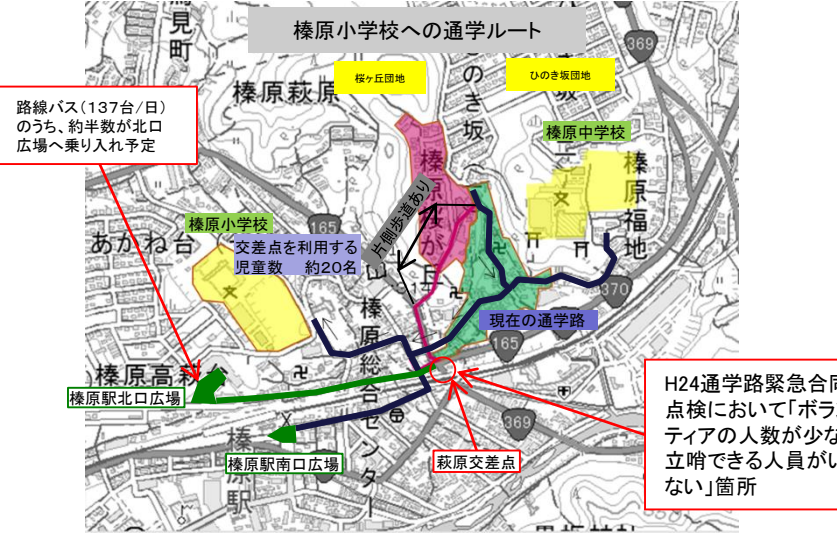


この地図は国土地理院の5万分の1を転載（奈良県道路網図平成24近複第72号）

【平面図】（図2）

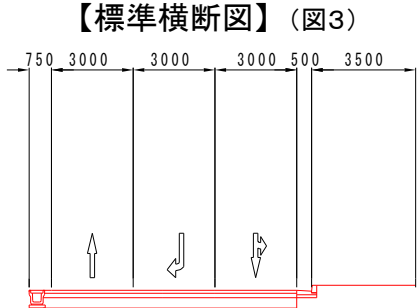


【通勤・通学ルート】（図5）



この地図は国土地理院の地理院地図を転載

【標準横断図】（図3）



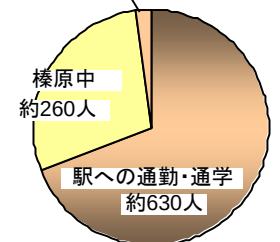
【地域の主要渋滞箇所】（図4）



最大渋滞長 L=30m
最大通過時間 6分30秒
(H23.11.13(日)調査)

出典：奈良県みんなでつくる渋滞解消プラン

【萩原交差点を利用する歩行者数】（図7）



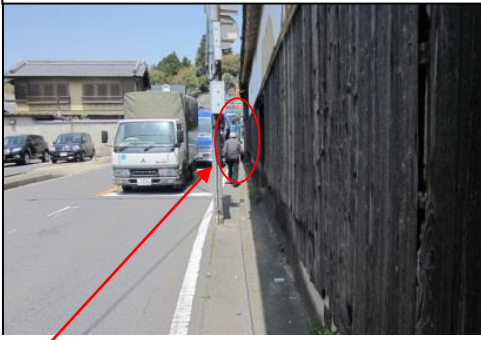
榛原小 約20人
榛原中 約260人
駅への通勤・通学 約630人

（歩行者・自転車3件のうち、小学生1件、中学生1件、その他1件）

【過去3年間の交通事故発生件数】（図6）

	平成21～23年
交通事故	10件
うち歩行者・自転車	3件

【①萩原交差点付近の歩道の状況】（交差点から北方向）（図8）



歩道がなく危険な状況

【②萩原交差点付近の渋滞状況】（東から交差点方向）（図9）



【③萩原交差点付近の渋滞状況】（北から交差点方向）（図10）



※写真は、奈良県撮影